

ほがらかニュース 8月号

「ほがらか定例学習会」

日 時：2011年8月21日（日曜日） 13:30～15:30
会 場：豊橋総合福祉センター あいトピア3階 多目的ホール

時間・場所	テーマ	定員
13:30 ↓ 15:30	<p>演題：「社会に出るということ」 ～障がいのある人の就労支援の現場から～</p> <p>講師：渡辺竜夫（わたなべ たつお）氏 社会福祉法人新城福祉会 就労移行支援事業所レインボーハウス サービス管理責任者</p> <p>当日内容： 講師からのメッセージ</p> <p>ほがらかの皆様のご活躍を拝見する機会をたくさん目に、耳にするこの頃。昨年の新城市民福祉フォーラムでほがらかキャラバン隊さんの講演をお願いして以来、私にとっても、とても身近な活動のように感じています。</p> <p>さて、今社会では、障害者自立支援法も追い風となり、障がいのある人の積極的な社会参加の機会が増加しています。教育の場面においても、発達障害を含め多くの取り組みが見られるようになってきました。「障がい」という表現や線引きの良し悪しはさておき、「多様性」を受け入れようとする社会」に向けて着実な歩みを感じます。</p> <p>私は現在、障害福祉サービスの一つ、就労移行支援事業に従事しています。就職を希望している障がいのある人の支援をする中で、様々な利用者、様々な企業との関わりから多くの経験と学びをさせていただいています。共通して感じることは『環境で育つ』こと。そして『はたらくことが理解への近道』であることです。</p> <p>私自身、高校卒業後企業で働き、順序が逆ですが働きながら大学へ通い、6年間の養護学校勤務を経て現在に至ります。社会で“はたらく”中で、いろいろな機会に出会い、人に出会い、自分に出会ってきました。そんな絶余曲折の経験は楽しくもあり、忍耐もないと様々ですが、障がいの有無に関わらず“はたらく”ことから社会で様々なことが生まれます。</p> <p>それぞれの自分で、それぞれのはたらき方ができる。事例を交えながら、就労支援の現場からのお話しを届けたいと思います。</p>	200名

平成23年6月吉日

関係者様

発達障害の子どもと家族を支援する会
NPO法人「ほがらか」代表 池田信子

講演会（定例学習会）のお知らせ

「ほがらか」8月の学習会案内を送付させていただきます。今回は、社会福祉法人新城福祉会・就労移行支援事業所レインボーはうす サービス管理責任者の渡辺竜夫氏をお招きし、「社会に出るということ」と題し、「障がいのある人の就労支援の現場から」事例を交えながら、ご講演頂く予定です。

貴重な機会でございますので、関係する方々にお知らせいただき、多数のご参加をお待ち申し上げます。

記

日 時：平成23年8月21日（日）13:30～15:30
場 所：豊橋総合福祉センター あいトピア 3階 多目的ホール

演題：「社会に出るということ」

～障がいのある人の就労支援の現場から～

講師：渡辺 竜夫（わたなべ たつお）氏

社会福祉法人新城福祉会 就労移行支援事業所レインボーはうす サービス責任者

受講対象者：ほがらか会員、一般会員（教員、保育士、施設職員、保護者など）

後 援：豊橋市教育委員会、豊川市教育委員会、蒲郡市教育委員会
新城市教育委員会、田原市教育委員会、豊橋市社会福祉協議会

参加定員：200名（申し込み順）、参 加 費：1000円（ほがらか会員は無料）

申込み：8月1日～15日 0時まで（申込み切り）

* 託児（会員限定）は10日前〆切（事務局にサポートブック必着のこと）

申込み、問い合わせ：「ほがらか」事務局（池田）

441-8151 豊橋市曙町松並210-1 FAX 0532・47・7981

<http://hogaraka.org> 「ほがらか」専用申込フォーム（一般会員も利用可）

- * 講座において、録音・録画はご遠慮下さい。
- * お子様の同伴はご遠慮ください。（家族会員の方は託児をご利用ください）
- * 駐車場が限られています。公共交通機関でお越しください。
- * 会場は場所をお借りしているだけです。会場への問い合わせはご遠慮ください。
- * 受講申込み受付済のお知らせは致しておりません。受講できない場合のみご連絡いたします。
- * 自然災害などの場合の開催について2時間前の情報（警報）を目処に実施を決め、掲示板に掲載致します。

切り取り

FAX 020-4666-8499 もしくは 0532-47-7981

参加者氏名	連絡先（電話番号）	所属（○をつけてください） 保護者・教育関係者・その他（ ）